

日本纵横

日本 タテヨコ

日汉
对照

这是在战国时代结束后，找回心灵平静的时代中，得势的町人所具有的审美意识。“恬静”是产生于茶道中的审美意识，是蕴藏在简约质朴之中充实而平静的心境。是以千利休为代表的茶道宗匠们从一朵野花或日常杂器中发现的美。“闲寂”乃是世界中谈论的美感，讲求寂静孤高的心境。“恬静”和“闲寂”都以禅悟境界为精髓。

戦国の世が終わる、心の落ち着きを取り戻した時代に、力を得た町人ももった美意識である。「わび」は、茶道の中で生まれた美意識で、おこらず質素な中に、豊かさと静かな心を秘めたものである。千利休をはじめ茶道の宗匠たちは、輪の野の花や日常雑器の中に、美を見いだした。「さび」は松尾芭蕉を中心とした、俳切の世界で言われた美意識で、静かな孤高の心境を、ウバギにもさびも神の居りの境地を、バクダンにもこめていた。

学习研究社・辞典编辑部



上海外语教育出版社

外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

日本纵横

日本
夕
子
ヨコ



中国文联出版社

日本纵横

日本タテヨコ

日汉
对照

这是在战国时代结束后，找回心灵平静的时代中，得势的町人所具有的审美意识。“恬静”是产生于茶道中的审美意识，是蕴藏在简约质朴之中充实而平静的心境。是以千利休为代表的茶道宗师们从一朵野花或日常杂器中发现的美。“闲寂”乃是松尾芭蕉为代表的俳句中谈论的美感。“恬静”和“闲寂”都以禅悟境界为精髓。

戦国が終わる、
心の落ち着きを取り戻した時代に、
力を得た町人がもった美意識である。
「わび」は、茶道の中で生まれた美意識で、
おごらず儼然の中に、微かさと静かな心を
秘めたものである。千利休をはじめ茶道の
宗匠たちは、一輪の野の花や日常雑器の中に
美を見いだした。「び」は茶室の空間を中心とした
俳句の世界で言われた美意識で、静かな芭蕉の心境をいう。
「わ」も「さ」も心の静けりの状態を
バックボーンにもっている。

学习研究社 辞典编辑部
赵丽君 译 顾伟坤 审

W 上海外语教育出版社
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

日本纵横 / 赵丽君译. — 上海: 上海外语教育出版社, 2007

ISBN 978-7-5446-0230-3

I. 日… II. 赵… III. 日本—概况 IV. K931.3

中国版本图书馆CIP数据核字 (2006) 第114626号

图字: 09-2005-335号

Nihon Tateyoko

© GAKKEN 2002

All rights reserved.

First published in Japan 2002 by Gakken Co., Ltd., Tokyo

Chinese translation rights arranged with Gakken Co., Ltd.

本书由株式会社学习研究社授权上海外语教育出版社出版。

仅供在中华人民共和国境内 (除香港、澳门、台湾外) 销售。

出版发行: 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 曹 艺

印 刷: 上海长阳印刷厂

经 销: 新华书店上海发行所

开 本: 787×1092 1/32 印张 11.5 字数 369 千字

版 次: 2007 年 3 月第 1 版 2007 年 3 月第 1 次印刷

印 数: 5 000 册

书 号: ISBN 978-7-5446-0230-3 / G · 0122

定 价: 19.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

日本タテヨコ
(JAPAN AS IT IS)

〈改訂第4版〉

1985年11月16日 初版発行
1990年4月2日 第2版発行
1997年4月25日 第3版発行
2002年1月8日 第4版発行
2004年4月1日 第4版第5刷発行

©GAKKEN 2002

Published by GAKKEN CO., LTD.

4-40-5, Kami-ikedai, Ota-ku, Tokyo 145-8502, Japan

<http://www.gakken.co.jp/jit>

企画・制作

学研・辞典編集部

執筆協力(五十音順)

相川二元

青柳亮

阿部実

池本薫

石井美穂子

井尻千男

荻田守

奥西峻介

木村利行

佐草一優

佐藤豊

杉戸清樹

清野真智子

高橋美幸

竹内二郎

田中省二

千野境子

中村洋一

堀内克明

本多空次郎

松田瑞穂

山崎千秋

デザイン

日下充典

イラスト

杵淵亮一

長岡慶八郎

編集協力

石井紀子/遠藤由紀子/沖田真知子/樫沢洋一/長川恵/原田立/学研・調査資料室

写真・取材協力

学研・写真部/学研・調査資料室

原田勲(表紙力バー)/共同通信社(p.165花見)/毎日新聞社(p.166マージャン,p.310落語)/池坊家元池坊寿永(p.310立華)/古流松籙会会長池田昌弘(p.310生花)/小原流家元小原豊雲(p.310盛花)/勅使河原和風会会頭勅使河原和風(p.310投入)/吉徳コレクション(p.312嵯峨人形)/吉徳コレクション(p.312木目込人形)/斎藤良輔(p.312囃子こけし)

出版说明

《日本纵横》一书译自日本学习研究社出版的《日本タテヨコ(JAPAN AS IT IS)》(修订第四版)。《日本タテヨコ》一书自1985年面世以来,获得了广泛好评,赢得了众多读者。为适应迅速发展的现代社会,学习研究社分别于1990年、1997年、2002年对本书内容作了修改,并提供了最新的统计数据。本社引进翻译出版的是该书第四版,并以日汉对照形式,奉献给我国读者。

众所周知,在外语学习中,学习对象国的文化是一个不容忽视的重要组成部分。若不了解对象国的社会文化,若未能掌握该语言所承载的足够的文化背景知识,外语学得再好也难以正确运用。《日本纵横》一书通过“日本与日本人”、“日本人的生活”、“日本社会”、“日本文化”、“超自然现象、动植物形象”等内容,将一个“整体型”日本呈现于读者面前。无论是日本的政治、经济、文化、风俗,还是日本人的思维方式、行为模式,凡是与日本相关的信息几乎都包罗在这一册书中,称得上是一部小型的日本百科事典。阅读本书,读者不仅得以提高日语水平,而且能成为一个真正的“日本通”。

本书不仅供我国各大专院校日语专业的师生作日本文化读本使用,亦可供需要进一步了解日本的社会人士以及有心把日本文化推介给中国的日本人士使用。

上海外语教育出版社
2007年1月

まえがき

この本は、外国の人に日本を紹介したいと思っている日本人や、日本に関心を持ち日本をよく知りたいと考えている外国の人たちのためにつくった。特に日本語を学習する人には、日本についての幅広い知識が欠かせないので、大いに役に立つであろうと確信している。また、ビジネスで外国の人と付き合うときにも、日本をもっと知ってもらうことで好結果を期待できると思うので、ぜひプレゼントとして活用していただきたい。

初版、改訂第2版、改訂第3版とも幸い好評をもって迎えられ、世の中の激しい動きに対応するため、記述の変更や統計的数字を最新の数値に改め、ここに、第4版を発行する運びとなった。

本書は初版以来、①私たち日本人にはわかりきった日常的なことが、外国の人にはわからないことがあるので、それを解説する。②日本独特のものの見方や考え方を、できるだけその根源までさかのぼって解説する。③解説をわかりやすく客観的にするために、最新のデータを紹介し、また、可能な限り他国文化との比較を行う。④どこからでも読めるように、1項目1ページにする、を基本方針としている。

取り上げたテーマは、日本の政治・経済をはじめ、能・歌舞伎・相撲といった伝統文化はもちろん、日本人のものの考え方や行動のパターン、動物や植物のイメージといった分野にまで及ぶ。いわば、これは小型の日本百科事典であり、日本のことならなんでもこれ1冊でほぼ間に合うようになっている。

初版～第3版ともに、多くの読者から、励ましや、ご質問、ご叱正を頂戴した。この版についても最新・最良の内容を目指して努力をしたが、まだ不十分のところもあると思う。どのようなことでもご教示いただければ幸いである。

最後に、制作にあたっては、限られたスペースの中に必要な情報をできるだけ盛り込むという難しい執筆にあたられた方々に心からお礼を申し上げる。

2002年1月
学習研究社・辞典編集部

前言

本书是为有心把日本文化介绍给外国友人的日本人,以及对日本抱有兴趣、需要进一步了解日本的外国人编写。尤其是对于日语学习者来说,拥有大量有关日本的知识是必不可少的,我们坚信本书将会发挥极大的作用。此外,在商界与外国人接触时,因更多地了解日本可以获取所期望的好结果,所以请大家将它当作礼物馈赠于人。

初版、修订第2版、修订第3版均获得了一致好评。为了与日新月异的社会相适应,我们对本书的内容重新作了修改,并提供了最新的统计数据,目前第4版已进入发行阶段。

本书自初版面世以来,一直贯彻以下的编写宗旨:①由于日本人懂的日常知识外国人不一定知道,因此需加以说明;②尽量追本溯源去解释日本独特的对事物的看法和想法;③为了使评价客观、简明,提供最新的数据并且尽可能与外国文化作些比较;④为了便于从任何一个章节都可以开始阅读,每项内容均控制在一页之内。

本书所选内容,以日本的政治、经济为主,不但包括了能、歌舞伎、相扑之类的传统文化,而且还涉及了日本人的思维方式、行为模式、动物和植物的形态等领域。可以说,本书是一部小型的百科事典,与日本相关的信息几乎都包罗在这一册书中。

《日本纵横》自初版到第3版均得到了众多读者的鼓励、提问与指正。对于第4版,虽然我们也努力将最新、最好的内容奉献给大家,但难免有不足之处。如蒙赐教,不胜荣幸。

最后,在编辑之际向执笔的诸位专家表示衷心感谢,感谢他们在有限的空间尽极大的努力编入了大量的信息。

目录

第1部分 日本と日本人	日本与日本人	
1 日本の自然環境	日本的自然环境	2
2 日本の主な島	日本的主要岛屿	4
3 日本の歴史(1)	日本历史(1)	6
4 日本の歴史(2)	日本历史(2)	8
5 日本の歴史(3)	日本历史(3)	10
6 日本の歴史(4)	日本历史(4)	12
7 日本人の起源	日本人的起源	14
8 日本文化の起源	日本文化的起源	16
9 日本文化の特性	日本文化的特性	18
10 日本人の自然観	日本人的自然观	20
11 日本人の宗教心	日本人的宗教信仰	22
12 日本人の勤労意識	日本人的劳动意识	24
13 日本人の娯楽観	日本人的娱乐观	26
14 日本人の美意識	日本人的审美意识	28
15 日本人の死生観	日本人的生死观	30
16 集団主義	集团主义	32
17 義理人情	义理人情	34
18 日本人の一年	日本人的一年	36
19 日本人の一生	日本人的一生	38
20 日本人の言語行動	日本人的言谈举止	40
21 日本人のジェスチャー(1)	日本人的姿势与手势(1)	42
22 日本人のジェスチャー(2)	日本人的姿势与手势(2)	44
23 日本語	日语	46
24 日本語の文字	日语的文字	48
25 日本語の敬語	日语的敬语	50
26 日本人の好きな英雄	日本人喜爱的英雄	52
27 日本人論の好きな日本人	喜欢“日本人论”的日本人	54
28 日本人と付き合う法	与日本人交往的方式	56
注釋		58

第2部分 日本人の生活

日本人的生活

1	暮らし	生活	68
2	生活時間	生活时间	70
3	家庭	家庭	72
4	家計	家庭收支	74
5	住宅	住宅	76
6	耐久消費財と日本の家具	耐用消费品与日本的家具	78
7	洋服と着物	西服与和服	80
8	食生活	饮食生活	82
9	日本料理と材料	日本菜肴与材料	84
10	伝統的な日本料理	传统的日本菜肴	86
11	結婚・離婚	结婚、离婚	88
12	死の儀式	丧葬礼	90
13	正月・盆	新年、盂兰盆会	92
14	子供の年中行事	孩子们的传统节日	94
15	七夕・クリスマス	七夕、圣诞节	96
16	日本の祭り	日本的祭祀活动	98
17	消費生活	消费生活	100
18	贈答	送礼	102
19	新聞	报纸	104
20	テレビ・ラジオ	电视、广播	106
21	出版	出版	108
22	道路網	公路网	110
23	鉄道網	铁路网	112
24	日本の治安	日本的治安	114
25	環境問題	环境问题	116
26	社会保障	社会保障	118
27	教育制度	教育制度	120
28	学校生活	学校生活	122
29	塾	补习班	124
30	観光	观光	126
31	温泉巡り	温泉之旅	128
32	花見・紅葉狩り	赏樱花、赏红叶	130
33	野球・サッカー	棒球、足球	132
ii	34 ゴルフ・テニス・釣り	高尔夫球、网球、钓鱼	134
	35 相撲	相扑	136
	36 柔道	柔道	138

37 剣道・弓道・空手道・合気道	剑道、弓道、空手道、合气道	140
38 映画	电影	142
39 碁・将棋・マージャン	围棋、将棋、麻将	144
40 公営ギャンブル・パチンコ	公营赌博、柏青哥	146
41 子供の遊び	儿童游戏	148
注释		150

第3部分 日本の社会

日本社会

1 統治のしくみ	统治结构	160
2 天皇	天皇	162
3 戦後政治の流れ	战后政治的演变	164
4 内閣	内阁	166
5 政党	政党	168
6 選挙	选举	170
7 派閥	派阀	172
8 官僚	官僚	174
9 地方自治	地方自治	176
10 裁判	审判	178
11 税制	税制	180
12 外交	外交	182
13 防衛	防卫	184
14 経済協力	经济援助	186
15 戦後日本経済の復興	战后日本经济的复兴	188
16 高度成長から安定成長へ	从高度成长迈向稳定成长	190
17 産業構造の変遷	产业结构的变化	192
18 貿易構造と貿易摩擦	贸易结构与贸易摩擦	194
19 企業の海外展開と空洞化	企业的海外发展与空洞化	196
20 バブルの発生と崩壊	泡沫经济的产生与崩溃	198
21 ゼロ金利政策と不良債権処理	零利息政策与不良债权的处理	200
22 日本の流通と物価	日本的流通产业与物价	202
23 規制緩和と企業再編	限制放宽与企业重组	204
24 日本のエネルギー供給	日本的能源供应	206
25 世界で最も早い高齢化	世界上最早的老龄化国家	208
26 雇用関係の特徴	雇佣关系的特征	210
27 年功序列	年资制度	212
28 労使関係	劳资关系	214
29 勤務時間・賃金	工作时间、薪金	216

30 定年	退休	218
31 ビジネスマンの付き合い	上班族的交际	220
32 ビジネスマンの一日	上班族的一天	222
33 ビジネスマンの一生	上班族的一生	224
34 日本的商談	日本式商談	226
注释		228

第4部分 日本の文化

日本文化

1 建築	建筑	232
2 庭園	庭园	234
3 音楽	音乐	236
4 邦楽	邦乐	238
5 能	能	240
6 歌舞伎	歌舞伎	242
7 文楽・日本舞踊	文乐、日本舞蹈	244
8 大衆芸能	大众文艺	246
9 生け花(華道)	花道	248
10 茶の湯(茶道)	茶道	250
11 書道	书道	252
12 絵画	绘画	254
13 浮世絵	浮世绘	256
14 陶磁器	陶瓷器	258
15 漆器	漆器	260
16 日本刀	日本刀	262
17 日本人形	日本偶人	264
18 日本の文学(1)—古代	日本文学(1)—古代	266
19 日本の文学(2)—王朝	日本文学(2)—王朝	268
20 日本の文学(3)—武家もの	日本文学(3)—武家文学	270
21 日本の文学(4)—町人もの	日本文学(4)—町人文学	272
22 日本の文学(5)—近代	日本文学(5)—近代	274
23 日本の文学(6)—現代	日本文学(6)—现代	276
24 日本の文学(7)—戦後	日本文学(7)—战后	278
25 和歌(短歌)	和歌(短歌)	280
26 俳句	俳句	282
27 日本のコミック	日本漫画	284
28 仏教	佛教	286
29 禅	禅	288

30	神道	神道	290
31	キリスト教	基督教	292
32	神話	神话	294
33	昔話	民间故事	296
34	伝説	传说	298
	注释		300

第5部分 超自然・動植物のイメージ		超自然现象、动植物形象	
1	犬・猫	狗、猫	310
2	馬・牛	马、牛	312
3	タヌキ・キツネ	狸、狐	314
4	タイ・コイ	鯛、鯉	316
5	ツル・カラス	鶴、乌鸦	318
6	松	松	320
7	竹	竹	322
8	桜	樱	324
9	梅・桃	梅、桃	326
10	幽霊	幽灵	328
11	妖怪(1)―鬼・天狗	妖怪(1)―鬼、天狗	330
12	妖怪(2)―河童・一つ目小僧	妖怪(2)―河童、独眼妖怪	332
	注释		334

付録		附录	
	日本史年表	日本史年表	338
	日本語索引	日语索引	343

注

文章中有“*”符号的项目,在各个部分的最后设有注释或照片、插图。

第

1

部

分

日本と日本人
日本与日本人

自然環境と国民性や文化のあり方とは、深くかかわりがある。日本の場合も、置かれた自然の条件から影響を大きく受けている。

位置

日本はアジア大陸の東岸沖に位置する島国である。6800以上の島のうち、主なものは北海道、本州、四国、九州、沖縄の5つ。海を隔てて北は樺太（サハリン）・シベリア、西は朝鮮半島・中国と隣接している。この位置は、大陸の政治的変動に巻き込まれることなく、大陸の文化を取り入れられる有利さをもっているため、日本は建国以来、固有の文化を残しながら、外来文化を摂取し、独自の融合文化を築いてくることができた。

国土と人口

全国土の4分の3が樹木に覆われた山地である。山は高くなく、本州中央部に標高2000～3000m級の、日本アルプスと総称される3つの山脈がそびえているほかは、2000mを超すのはわずかである。火山は著しく多く、主要なものだけで150を数える。大きな平野がないので、河川は短く急流を成している。日本列島は地殻変動帯に属しているため地震が多い。

面積は約38万km²。イギリスの1倍半、アメリカのカリフォルニア州とほぼ同じである。人口はアメリカの約半分、1億2700万人。うち70%が関東南部から北九州に至る地域に住む。ベルギーやオランダのほうが人口密度は高いが、居住可能面積で見れば日本が上である。

気候

中緯度に位置して気候は温暖。中央部の東京の年平均気温は15.6℃である。列島の北端から南端まで3000kmあるので温度差があり、年平均気温は6～22℃。雨は多く、年間降水量が4000mmに達する地域もある。早春から夏の植物生育期、特に6月から7月の梅雨期にはよく雨が降る。夏と秋に年数回は襲来する台風も多量の雨をもたらす。

日本列島は規則正しく季節風の支配を受け、冬は寒帯気団が南下し、夏は熱帯気団が北上する。両気団に覆われる冬と夏は各数か月と長く、季節風交替の谷間にあたる春と秋は各2か月程度である。

冬は、北西季節風が吹いて雪が降り続く日本海側と、晴天が多く乾燥した太平洋側と対照的な天候分布になる。本州南部の夏は暑く、東南アジア並みかそれ以上で、典型的な照葉樹林帯の気候である。夏の3～4か月間、東南アジアなどと同じ気候ということは、日本の農耕文化の基層となったイモ・イネをはじめ、南方系の農作物が熱帯気団とともに北上した可能性があるということであり、この点が日本文化の基本的性格を南方型とする有力な根拠になっている。

日本的自然环境

自然环境与民族性及文化的形态有着密切的关系。至于日本,同样深受其自然条件的影响。

地理位置

日本是位于亚洲大陆东侧的一个岛国。6800 多座岛屿中,北海道、本州、四国、九州、冲绳为主要的五大岛屿。日本隔海北临库页岛、西伯利亚,西与朝鲜半岛、中国相邻。这样的地理位置保证了日本未曾卷入亚洲大陆的政治动乱,而且还有利于吸收亚洲大陆的文化。因此日本自建国以来,不但保存了固有文化,同时还不断汲取外来文化,逐渐形成了自己独特的融合文化。

国土与人口

日本国土的四分之三为森林覆盖的山地。日本的山不高,除了耸立在本州中央地带、通称为“日本阿尔卑斯山”的三大山脉(海拔 2000—3000 米)外,超过 2000 米者寥寥无几。火山众多,有代表性的就有 150 座。因为境内没有辽阔的平原,所以河流短小而湍急。此外,由于日本列岛位于地壳运动带,所以地震频繁。

日本的面积约 38 万平方公里,为英国的 1.5 倍,与美国的加利福尼亚州相当。人口约为美国的一半,有 1.27 亿人。其中 70% 的人口分布在关东南部至北九州之间的地区。相比之下比利时和荷兰的人口密度高于日本,但就可居住面积来看,还是日本的人口密度居高。

气候

日本地处中纬度,气候温暖。位于中央地理位置的东京,年平均气温为 15.6℃。日本列岛从北到南绵延 3000 公里,南北温差较大,年平均温度在 6℃—22℃ 之间。雨水充沛,有些地区年降水量达 4000 毫米。从初春到夏季的植物生长期中,特别是在 6 月至 7 月的梅雨期,经常是阴雨连绵。每年的夏、秋之际,台风将袭击日本数次,同时带来大量的雨水。

日本列岛受有规律的季风影响,冬季寒带气团南下,夏季热带气团北上。在这两种气团笼罩下的冬、夏两季长达数月;而时值季风交替之际的春、秋两季持续约两个月左右。

冬季,日本海沿岸地区刮起西北季风,降雪不断,与多晴干燥的太平洋沿岸地区形成了鲜明对照。本州南部夏季炎热,与东南亚地区不相上下甚至比那儿更热,是典型的照叶树林带气候。夏季三四个月间的气候与东南亚地区相同,表明了日本农耕文化的基础——稻米、甘薯等南方系的农作物很有可能是随着热带气团一起北上的,这一点有力地支持了“日本文化的基本特征为南方型”这一观点。

本州

国土の中では最大の231,045km²の面積をもつ。首都東京をはじめ、横浜・大阪・名古屋の4大都市があるほか、政治・文化・産業などあらゆる面で中心的役割を担っている。

島の中心部を北から南西にかけていくつもの山地が連なり、太平洋側は比較的温暖であり、日本海側は冬の積雪が多い。島の南側は多数の大都市があつて、工業地帯を形成している。北部（東北地方）や中央部の北側（北陸地方）は、北海道と並ぶ重要な米の産地である。代表的貿易港である横浜・神戸、日本最高峰の富士山、日本最大の湖の琵琶湖も本州にある。

北海道

面積は本州に次ぐ83,451km²で、本州の北方にある。寒さが厳しく、夏も比較的涼しい。地形は雄大で、規模の大きい山地・火山・平野がある。平野では大型機械を使う農業や酪農が盛んで、山地は針葉樹の美林が多い。かつては漁業も盛んであったが、アメリカやロシアが200カイリ経済水域を設けて以来不振である。本州とは海底トンネルで結ばれている。

四国

面積18,783km²で、三方を本州南西部と九州に囲まれている。中央部に標高1000～2000mの山地があり、人口は海岸部に分散されて、山地の反対側との交通は不便である。瀬戸内海に面する北側は降水量が少なく、工業都市が連続する。太平洋に面する南側は温暖で降水量が多く、漁業や野菜の促成栽培が盛んである。本州との間に3ルート^{かきう}の架橋があり、最後の1つは1999年に完成した。

九州

面積42,154km²で、本州の南西にある。火山が多く、中央部に東西16km、南北24km、周囲120kmという世界最大のクレーターをもつ阿蘇山がある。気候は温暖で降水量が多く、南部は冬も暖かい。毎年8、9月にいくつもの台風が通過し、たびたび大きな被害を受ける。北部は工業都市が多く、南部は農業が主要な産業である。本州とは海底トンネルや橋で結ばれている。

沖縄

面積2,265km²で、東西約1000km、南北約400kmの海域に分布する大小の島々で形成されている。気候は温暖で、亜熱帯気候に覆われている。澄んだ海には珊瑚礁が発達しており、国内有数の観光地である。1945年から27年間、アメリカの直接統治下にあったが、72年に返還された。現在、在日米軍基地の約75%が配置されている。